

システムパック™(アナログタイプ・単体ケース形) モニタスイッチ・モジュール J-SSP60形

概要

単体ケースに収納された信号変換モジュールで、入力信号と内部設定信号とを比較し、設定値を越えた、または低下した場合に警報接点出力を出します。

電源と入力および出力間は、各々完全に絶縁されています。

標準仕様

形 式 : PV1 点、警報出力 2 点

入 力 信 号 : 1 ~ 5V DC または 4 ~ 20mA DC

入力バイアス電流 : -1 μ A 以下 (電圧入力)

入力インピーダンス : 250 Ω (電流入力)

出 力 信 号 : ドライコンタクト SPST

出力接点容量 : DC30V、1A (抵抗負荷時)
AC100V、0.3A (抵抗負荷時)

警 報 点 数 : 2 点

警 報 動 作 : 上下限、上上限、下下限 (2点警報)

リレーコイル : 警報オフ時非励磁または励磁
(ジャンパー設定)

リレー接点 : a 接または b 接 (ジャンパー設定)

警報設定範囲 : 0 ~ 100%FS 連続可変

動作すきま : 0.25%FS 以内

設定精度 : $\pm 0.25\%$ FS

絶縁抵抗 : DC500V 100M Ω min
(入力-出力-GND-電源端子間相互)

耐電圧 : AC1000V 1分間
(入力-出力-GND-電源端子間相互)

電 流 : DC24V $\pm 1\%$

消費電流 : 60mA max. (at 24V) (1点警報)
80mA max. (at 24V) (2点警報)

周囲温度 :

正常動作条件 : 5 ~ 45 $^{\circ}$ C

動作限界 : -5 ~ 55 $^{\circ}$ C

周囲湿度 : 0 ~ 90%RH

取 付 け : パネル、壁、DIN-ール取付け

フロントマスク : 黒色

質 量 : 400g

付 加 精 度 :

電源変動の影響 : $\pm 0.1\%$ FS/DC24V $\pm 1\%$

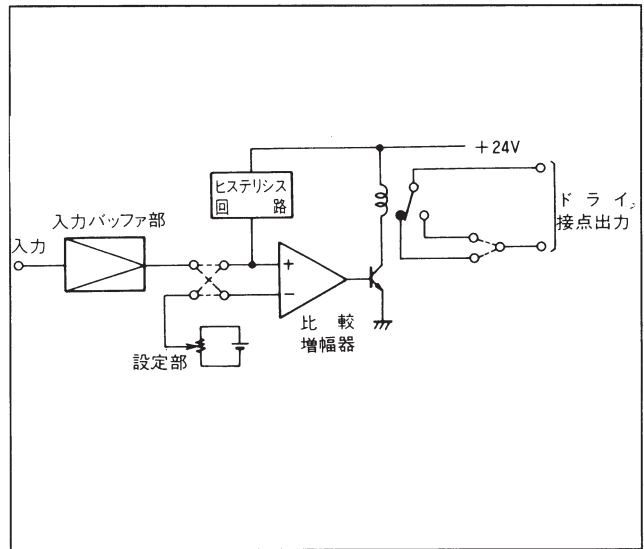
周囲温度変化の影響 : $\pm 0.25\%$ FS/10 $^{\circ}$ C



動作原理

入力信号は入力バッファ部で、高入力インピーダンスの増幅器により、十分高いコモンモードリジェクションを得ると同時に、フィルタ回路で入力信号に含まれる商用周波数ノイズを除去し、安定な(1~5V DC)信号とします。比較増幅部では設定部により設定された信号(1~5V DC)と入力信号を比較し、リレーを駆動します。

ヒステリシス回路は、比較増幅部が動作後復帰する場合に一定のヒステリシスをもたせ、チャタリング現象を防止します。



形番構成

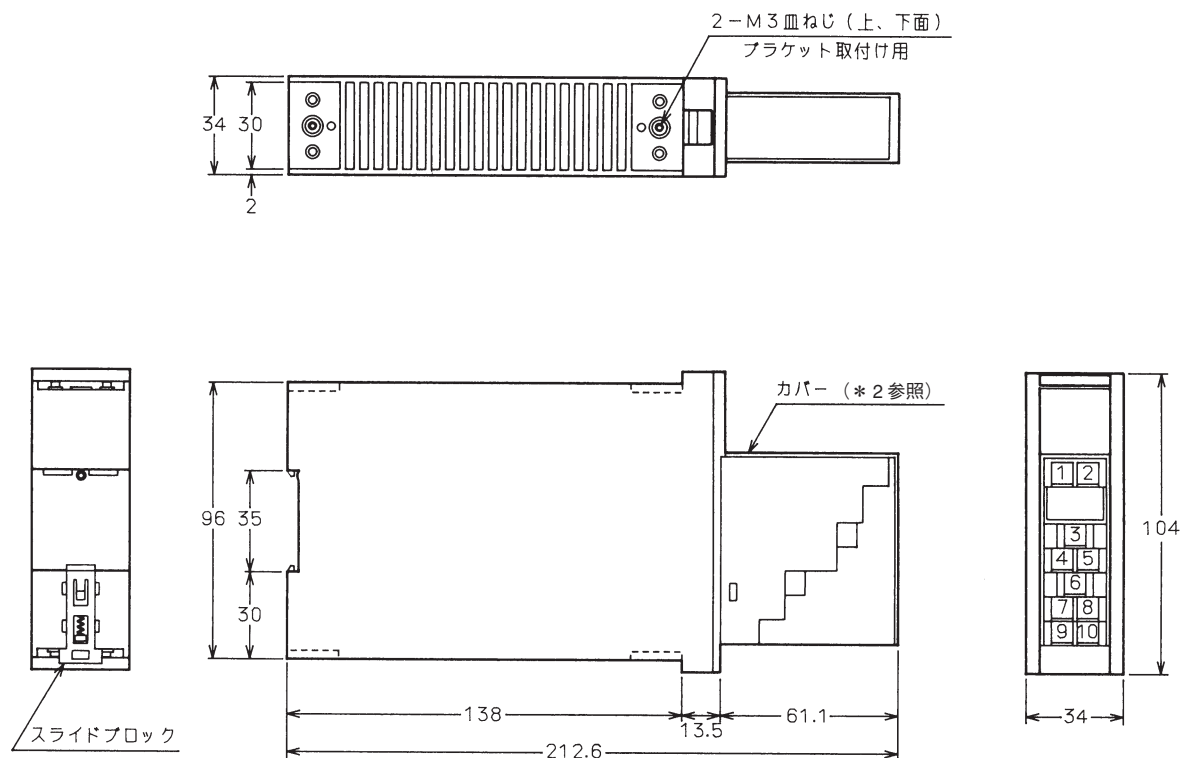
基礎形番	選択仕様		付加仕様	内容
	I	II	I	
J-SSP60				モニタスイッチ・モジュール (アナログ形)
	X			ワニスコーティングなし
	C			ワニスコーティングあり
		- 1		入力信号: 1~5VDC
		- 2		入力信号: 4~20mADC
			X	選択仕様なし
			- 0	テストレポートなし
			- 1	テストレポートあり

例: J-SSP60X-2X-0

注) 製品仕様時には、下記の警報出力タイプと警報出力の上限または下限値 (%) を記入下さい。

タイプ	リレーコイル (警報オフ時)	出力接点 (警報オフ時)
N	非磁	開 (a接)
A	〃	閉 (b接)
B	励磁	〃 (a接)
C	〃	開 (b接)

(単位：mm)



端子	内 容
1 (*1)	——
2 (*1)	入力 ー側
3	入力 +側
4	出力 1
5	出力 1
6	出力 2
7	出力 2
8	24V (電源+)
9	GND
10	0V (電源-)

- (*1) 電流入力の場合、250 Ω抵抗が付加されます。
- (*2) カバーを付けて運転してください。
- (*3) 端子ねじ：M3.5
- (*4) 圧着端子は、絶縁被覆付のものを使用してください。

図.1 外形寸法図，端子接続図

